



平成 29 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイドーリミテッド
 代表者名 取締役社長 大川 伸
 (コード番号 3205 東証・名証第一部)
 問合せ先 取締役上席執行役員 管理部門担当 福羅 喜代志
 (TEL : 03 - 3257 - 5022)

営業外費用の計上および連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期第 2 四半期において、下記のとおり営業外費用の計上を行う見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）の連結業績予想を修正することといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上

持分法適用関連会社において繰延税金資産の取崩しを行ったことなどにより、平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において持分法による投資損失 187 百万円を営業外費用に計上する見込みです。

2. 業績予想の修正

(1) 平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,600	百万円 △ 700	百万円 △ 600	百万円 △ 300	円 銭 △ 8.91
今回修正予想(B)	13,103	△ 785	△ 863	△ 712	△ 21.15
増減額(B-A)	△ 497	△ 85	△ 263	△ 412	—
増減率(%)	△ 3.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成29年3月期第 2 四半期)	9,640	△ 1,065	△ 1,526	△ 1,535	△ 45.66

(2) 修正の理由

衣料事業の小売部門において 7・8 月の売上が低調に推移し、夏物衣料の販売が計画を下回ったことや、製造部門の売上高が計画未達となったことなどにより、売上高は前回予想を下回る見込みです。

売上高の減少や、上記の営業外費用の計上などにより、営業利益・経常利益は前回予想比で損失が増加する見込みです。

親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想比で損失が増加する見込みですが、これには平成 29 年 10 月 3 日に開示いたしました、希望退職者募集により発生する特別損失 300 百万円の影響が含まれております。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。実際の業績等は、様々な要素により本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上